

1年生学年便り

豊中市立第一中学校 74期生

NO.30 2019. 2. 27(水)

キャリア教育 最終章

20日水曜日の3,4時間目はキャリア教育のまとめをしました。各クラスで「勉強したくなる文房具」をテーマにプレゼンを行い、1位に選ばれたクラスの代表が全体の場で発表を行いました。その際、KOKUYOで実際に文房具の開発担当に携わっている〇〇さんと〇〇さんにお越しいただき、プレゼンを審査していただきました。

各クラス発表した文房具と結果は…



1組 Hey Siri ペン (アイデア賞)

2組 カートリッジ式シャーペン

3組 オールマイティーコンパス

4組 speaking pencil

5組 アメージングW (最優秀賞)



どの班も工夫を凝らして一生懸命プレゼンをしていましたね。開発した文房具の良さを身振り手振り、表情も豊かに発表していたので、見ている側としても分かりやすく、楽しい時間となりました。また、KOKUYOさん側からの鋭い質問に対して、どの班もしっかり考えて答えていたのも印象的でした。もしかすると、今日の出来事をきっかけに皆の中から、文房具の開発者になる人が現れるかもしれませんね。

プレゼンの後には…

〇〇さんと〇〇さんに「今の仕事をするに至った経緯」についてお話をいただきました。

〇〇さんは幼い頃から物づくりに興味があり、中学校でもロボコン部に入部し、それが今の会社に就職するきっかけとなったそうです。



一方の〇〇さんは中学校時代スポーツ少女で、将来は漠然と「人を喜ばせる」仕事がしたいと考えていたそうです。第一志望はおもちゃ関連の会社に就職することだったのですが、残念ながら希望は叶わなかったとのこと。〇〇さんにとって一番やりたかったことではありませんが、今の文房具開発の仕事に楽しみを見出し、毎日やりがいを感じて働いているそうです。

お二人の大事にしている言葉が

〇〇さん「相手のことを考える」

〇〇さん「おかれた場所で咲きなさい」



これらの言葉は、働く場面だけではなく、中学校生活を送る君たちにも大切なことです。「相手のことを考え」ないと集団生活はできません。また、周りの環境のせいにして努力を怠ると、何の成果も得られない…どんな環境でも、「おかれた場所」で努力する（「咲く」）ことに価値があるのでですね。

キャリア教育を終えて…

いろいろなことに気づくことができました。また、たくさん新しい発見がありました。だから毎時間楽しかったです。チームで話し合う時間が特に楽しかったです。なぜなら自分の考えもみんなに伝えることができたし、みんなの考えも聞くことができたからです。深く考えることができ、いい機会になりました。

仕事は大変なものばかりと思っていましたが、自分が好きなことを仕事にすれば、仕事は楽しくなるんじゃないかと、少し仕事に対してのイメージが変わりました。

